

県実行委員会推薦による選出の聖火ランナー

令和2年2月10日現在

		氏名	聖火ランナーコメント
1		きん てつひこ 金 哲彦	来るべき東京オリンピックの聖火ランナーを、大好きな高知県で努めさせていただきますことをとても名誉に感じております。 高知龍馬マラソンをはじめ、高知県から発信するスポーツ文化をこれからも全力で応援させていただきます。
2		しまざき わかこ 島崎 和歌子	いよいよ東京にオリンピック・パラリンピックが来ます！1998年（平成10年）の長野オリンピックに続き、2020年も聖火ランナーとして地元高知を走らせて頂くことになりました。国内外の多くの方々に高知の事を知ってもらえるチャンスにもなるので、はちきんパワーで精一杯頑張ります！！
3		ひろすえ りょうこ 広末 涼子	東京オリンピックに、地元高知で聖火ランナーとして関われることを大変嬉しく思います。貴重な機会でもありますので、楽しんで走りたいです。高知の皆さま、そして日本の皆さまと一緒に盛り上げられるよう頑張りたいと思います。
4		みやま ひろし 三山 ひろし	この度、東京オリンピック聖火ランナーとして高知県を走らせていただけることになり、大変嬉しく光栄に思います。高知県観光特使、南国市観光大使、四万十市観光大使、ごめん・なはり線応援大使に任命されてるため、地元高知県を盛り上げられるのは嬉しいことです。また、世界の炎が地元を走るというのは高知県民にとってもよい記念になると思います。選手の方々には土佐黒潮のような勢いのあるパフォーマンスを期待しています！！
5		しなり ラトウ 志南利	今回、東京オリンピックの聖火リレーを高知県で走らせていただけることになり本当に嬉しく思います。トンガから色々な夢や希望を抱いて18歳で日本に来ました。 ラグビーも仕事も一生懸命頑張りました、日本人とも仲良くできるように文化や習慣も勉強しました。日本で開催されたラグビーワールドカップ2019に出場した母国トンガの誘致に協力して欲しいと4年前に高知県からお話をいただき、このご縁がまさか聖火リレーを走ることに繋がるなんて夢のようです。日本で一生懸命頑張ってきて聖火リレーを走らせていただけるまでになりました！心を込めて走ります！ありがとうございます！

※五十音順(敬称略)